リチウムイオン電池の発火防止に関する注意

目的

リチウムイオン電池の誤った取り扱い・廃棄により、発火・発煙・爆発のおそれがあります。市民の皆さまの安全確保とごみ収集車・処理施設での火災防止のため、以下の点にご注意ください。

対象となるもの

- スマートフォン、タブレット、モバイルバッテリー、掃除機(充電式)
- 電動工具、電子タバコ、ワイヤレスイヤホン、見守りタグ、モバイル Wi-Fi
- ロボット掃除機、コードレス掃除機、電動自転車バッテリー など ※製品本体に内蔵されている場合もあります。「Li-ion」「LiPo」「リチウム」 「Rechargeable」等の表示を確認してください。

発火の主な原因

- 落下・衝撃・変形(膨張を含む)による内部損傷
- 水濡れ、過充電、非対応充電器・ケーブルの使用
- 端子(+/-)のショート(コイン電池や工具との接触)
- 高温環境での保管(車内・直射日光・暖房器具付近)

廃棄・リサイクルの方法(重要)・・・収集・処理場での事

故防止対策として

- 1. リチウムイオン電池やそれを含む機器は、可燃ごみ・不燃ごみに「絶対に混ぜない」でください。収集車や処理施設で火災の原因になります。
- 2. 取り外し可能な電池は外して、取り外しが難しい場合は、そのまま直接持込む か「危険物」の収集日に出してください。

事故が疑われるとき(発熱・異臭・膨張・発煙)・・・ご家庭

での事故防止対策として

- 直ちに使用・充電を中止し、可能であれば電源を切る
- 可燃物から離し、屋外または風通しのよい不燃面に置く
- 水をかけない(リチウム電池は状況により反応する場合があります)。初期の 小規模発火は粉末消火器(ABC)で対応

日常の安全な使い方

- 正規の充電器・ケーブルを使用する
- 就寝中や不在中の充電を避け、可燃物の近くで充電しない
- 充電中は布や紙で覆わない。発熱・異臭・膨張を感じたら直ちに使用中止
- 端子を金属と接触させない。持ち運びは専用ケース等を使用
- 高温・多湿・直射日光を避け、40℃を超える環境に放置しない
- 改造や分解はしない。水没した機器は通電しない

お問合せ先

大月都留広域事務組合 電話 0554-20-2651 FAX: 0554-20-2655

お問合せ時間: 平日 8:30~17:15